

可睡ゆりの園について

可睡ゆりの園は浜松の東に位置し、ゆりの栽培と展示に特化した9ヘクタールを超える敷地からなっています。1984年に般公開が始まって以来、同園の展示は草本の花であるゆりにほぼ限定しています。中央の池を囲んで色鮮やかに咲く香りのよいゆりの花を満喫できるように、園内には広く開放された空間や数多くの通路やベンチが設計されています。

池を見渡せる場所には、ティーハウスやゆりを購入できるギフトショップがあります。ゆりはレストランのメニュー「ゆり根の天ぷら」にもなっています。新鮮な天ぷら油でかりっと揚げた食用ゆり根の天ぷらを、ざるそばと一緒に味わえます。

可睡ゆりの園の開園期間はゆりの開花時期で、年間40日ほどです。この40日間は通常5月下旬から7月上旬で、全国や海外から何千人もの来園者が毎年この時期に訪れます。開園日は年ごとに異なるので、前もって確かめておくといでしょう。